



# カウニングだより

保育観察エッセイ②

## はったつがみえるよ!

～ふんかのこどもたち～

 キンダーカウンセラー  
園村 和代

♪ 幸いにも、私はキンダーカウンセラーとして、子ども達の中に入って一緒に遊ぶことができます。

毎月1回の訪問で、触れ合う時間は限られていますが、頻度が少ない分、子ども達の成長を感じられることが多く、毎回生き生きとたくましく変わっていく姿がとっても楽しみです♪

1 学期の相談日は

4月26日(火)・5月17日(火)・6月14日(火)・7月12日(火)・8月26日(金)

の月一回火曜日です。(8月は夏休み中のため、金曜日となります)どなたでも、お気軽にお越し下さい。

子育て支援室「ふんかベビーカフェ」は、今年度より毎週火曜日に移動しました!

乳児の子育て中のお母さん、お茶を飲みながら育児相談や情報交換をして、

ぜひ親子でリフレッシュしてください。子育て相談も受けていただけます!

お子さまのご入園・ご進級、おめでとうございます。新入園児の子どもたちは、ワクワクドキドキの新生活がはじまります。進級した子どもたちは、昨年よりもたくましいお兄さん・お姉さんになりました。私は、令和2年度よりキンダーカウンセラーとして、園を訪問させていただいております園村和代と申します。園児の皆さんには、園生活の中で新しい先生や友達との出会いが待っています。製作や歌・ダンスなどをする中で、自分がワクワクする体験を通じて、好きなことに合う事が出来ると思います。1年を通じて、行事などで発表できる機会もありますので「うまくできるかな?」とドキドキする気持ちもあると思いますが、今までの練習や、園生活の中で培った力を発揮できる、楽しい機会になることと思います。

この自分力を発揮するために、成長していきたい(自分を表現したい、挑戦したい)、貢献していきたい(役にたきたい)という気持ちは、生きていく上で大切な感情となります。その力を育むために、ご家庭でのお子さまとの対話(傾聴)を大切に頂けたらと思います。まだまだ、言語化する力が十分でないと感じられるお子さまの場合でも、あそびを介して寄り添い、行動を言葉にしていくことから始めていただいても大丈夫です。

※お子さまの話されていることに

①良い悪いの判断はひとまず置いておいて →②話を聴いていく(話し手が(お子様)表現している大切なことをなるべく話し手(お子様)の身になってありありと想像してその理解を言葉で返す →③自分の考えを批判されずに受けとめてもらえたことがうれしくなる →④言葉を飾る必要がなくなり、だんだんと本音の考えを話すようになる →⑤繰り返し自分の考えを話し、相手が理解したことを言葉で返してくれることにより、自分の考えがわかるようになる →⑥受けとめてもらえた分、物事を良い悪いではなく違いとして受け入れられるようになってくる →⑦自分を表現したい、挑戦したいという欲求がうまれる

この「自分を表現したい、挑戦したい、高まっていきたい」という欲求を、自己実現の欲求といいます。人間は皆、心の中に自己実現の種を持っていると言われてます。子育てにおいて、対話(傾聴)を心がけていくことで、お子さまとの関係性も楽になり、これからの時代を自分らしく生き抜いていく力が育まれていくのではないかと思います。良い悪いをひとまず置いて、というのは言うは易しで、実はとても難しく訓練がいることだと思います。良い悪いということではなく、ただ考え方の違いがあるだけ。受けとめるというのは、そのことを良いとすることではなく「ふーん、そういう考え方があるんだな」と違いとして認め、置いておくということです。私も、日々、奥が深いと感じています。

今年度も、月1回保護者の皆さまと個別相談や、園児さんとのあそびを通じて関わらせていただきます。大きな悩みでなくても、ちょっとしたことでも話せる子育て相談のようになってもらえたらよいかと思います。安心して気軽にご相談ください。

キンダーカウンセラーとして、毎月1回、蛭池文化幼稚園を訪問しております臨床心理士の園村和代と申します。普段は民間の相談機関で就学前のお子さんと保護者の方の子育て支援をしながら、兵庫県や大阪府の幼稚園でキンダーカウンセラーをしております。保護者のみなさまが、お子さんとどう関わったらいいのかな?など子育ての悩みや、お友だち同士の関わりや園生活の心配などの相談にのらせていただいております。費用は園負担ですので無料です。また、園児の保護者以外の方も参加可能です。来園が難しい方には、出向いて相談を受けることも可能です。どんな些細なことでも「ちょっと聞いてみたいな〜」「こんなときどうしたらいいかしら」というときに、お気軽にお越しください。